

## 平成30年度新居浜市行政改革推進懇話会議事録

- 1 開催日時 平成30年7月24日(火) 16:00~16:55
- 2 開催場所 市役所3階 応接会議室
- 3 出席者 委員7名(近藤委員、戸田委員、染谷委員、神野(恭)委員、曾我部委員、神野(勝)委員、草薙委員)  
副市長  
事務局4名(企画部 原、総合政策課 亀井、近藤、篠崎)
- 4 傍聴者 なし
- 5 会議内容 (1)開会  
(2)会長、副会長選出  
(3)「新居浜市行政改革大綱2016」の進捗状況について  
(4)その他
- 6 議事録

事務局	<p>それでは、定刻がまいりましたので、平成30年度新居浜市行政改革推進懇話会を始めさせていただきます。</p> <p>本日は、お忙しい中、またお暑い中、ご参加いただきましてありがとうございます。新居浜市行政改革推進懇話会の議長は、会長が務めることとなっておりますが、本日は、新しい委員の皆さまによる初めての会議でございますので、会長が選出されるまでの間、会次第に従い進行をさせていただきますのでよろしくお願いいたします。</p> <p>それでは、開会に当たりまして、寺田副市長がご挨拶申し上げます。</p>
副市長	<p>本日は石川市長が他の公務により不在でございますので、副市長の寺田が市長に代わりまして一言ご挨拶を申し上げます。</p> <p>皆様方には、大変お忙しい中、当懇話会にご出席頂き心からお礼申し上げます。また、懇話会委員に快くご就任いただきましたこと、重ねてお礼申し上げます。</p> <p>行政改革は行政にとりまして最重要課題でございます。本市では、「権限」「財源」「人間」の三ゲンの強化を改革の視点といたしまして、「行政</p>

	<p>改革大綱2016」を策定いたしておるところでございます。この大綱策定にあたりましては、本日、ご出席いただいております委員の皆さまから、大変貴重なご助言をいただきましたことを改めて感謝を申し上げますとともに、今回、多数の皆さまに委員への再任をいただき、大変心強く感じているところでございます。</p> <p>本日は、平成29年度にこの大綱に沿って実施をいたしました内容につきまして、事務局から説明をいたしますので、どうか委員の皆様には、忌憚のないご意見、ご助言をいただきますようお願いを申し上げます。大変簡単ではございますがご挨拶とさせていただきます。本日はどうかよろしくお願いいたします。</p>
事務局	<p>続きまして、委員の委嘱状の交付を行います。委員を代表して、神野勝太委員さんに前にお越しいただきたいと存じます。他の委員さんには、事前に各席へ配布させていただいておりますので、ご了承いただきたいと存じます。</p>
副市長	<p>&lt;委嘱状交付&gt;</p>
事務局	<p>続きまして、新委員になられて、本日が第1回目の懇話会となりますので、委員の皆さんに自己紹介を簡単をお願いしたいと思います。初めに神野勝太委員さんから時計回りをお願いいたします。</p> <p>&lt;自己紹介&gt;</p> <p>委員の皆様には、平成30年6月1日から平成32年5月31日までの2年間、新居浜市行政改革推進懇話会委員として務めていただくこととなりますので、よろしくお願いいたします。</p> <p>続きまして、事務局の紹介をさせていただきます。</p> <p>&lt;事務局紹介&gt;</p> <p>続きまして、会長・副会長の選出に移りたいと存じます。「新居浜市行政改革推進懇話会設置要綱第3条第3項」で、会長、副会長は委員の互選により選任すると規定されております。</p> <p>それでは、会長・副会長を選出していただきたいと思いますが、どなたかご推薦等ございましたら、お願いいたします。</p>

委員	事務局案に一任します。
事務局	<p>それでよろしいでしょうか。</p> <p>&lt;異議なし&gt;</p> <p>事務局案といたしましては、会長に商工会議所の神野委員さん、副会長には、JA新居浜市の曾我部委員さんにお引き受け願えたらと考えております。</p> <p>&lt;異議なし&gt;</p> <p>それでは、会長を神野勝太委員さんに、副会長を曾我部委員さんにお引き受けいただきましたので、会長、副会長席に移動をお願いいたします。</p> <p>会長に選出されました神野勝太委員さん、副会長に選出されました曾我部委員さんにそれぞれご挨拶を賜りたいと存じます。よろしくお願いいたします。</p>
会長	<p>新居浜商工会議所からまいりました神野でございます。</p> <p>会長にということで選出いただきましたが、委員の皆様のご協力をいただきまして務めてまいりたいと思いますので、よろしくお願いいたします。</p> <p>ご案内のように当懇話会に与えられました任務は「行政改革の推進」でございます。新居浜市が多様な市民要望を達成するための事務事業を実施していくうえで、大変重要な課題であると改めて認識している次第であります。</p> <p>また、平成28年度から新たにスタートしております、行政改革大綱2016におきまして、行政改革の目的に掲げられております「市民の笑顔輝く市役所づくり」に向けまして、皆様のご協力をいただきながら、新居浜市の行政改革の推進に資するよう、会を進めてまいりたいと考えておりますのでよろしくお願いいたします。</p>
副会長	<p>先ほど紹介いただきました、JA新居浜市の曾我部でございます。</p> <p>神野会長を補佐しながら、新居浜市の行政改革の推進に資する会にしてまいりたいと考えております。委員の皆様のご協力をいただきますよ</p>

事務局	<p>う、お願い申し上げまして挨拶とさせていただきます。</p> <p>ありがとうございました。副市長は次の公務がございますので、ここで退席させていただきたいと思います。</p> <p style="text-align: center;">＜副市長退席＞</p> <p>それでは、ここからの進行は、神野会長にお願いしたいと思います。よろしく願いいたします。</p>
会長	<p>それでは、会を始める前に委員の皆様にお諮りしたい件がございます。新居浜市では、審議会等の会議は、原則、公開となっております。この懇話会を公開してよいかどうかお諮りしたいのですが、この懇話会を公開することにご異議ございませんでしょうか。</p>
委員	<p style="text-align: center;">＜異議なし＞</p>
会長	<p>ありがとうございます。ご異議ございませんようですので、新居浜市行政改革推進懇話会は公開することといたします。</p> <p>それでは、会議を始めさせていただきます。</p> <p>本日の議題でございます、新居浜市行政改革大綱2016について、事務局から報告をお願いします。</p>
事務局	<p>「新居浜市行政改革大綱2016」の進捗状況等について＜説明＞</p>
会長	<p>ただいま事務局から説明がございましたが、何かご質問等ございませんか。</p>
委員	<p>ふるさと納税の件数が、目標値を大きく超えて伸びているが何か特別な理由はあるのか。</p>
事務局	<p>件数が増えた大きな原因は、飛躍的に件数が伸びている平成28年10月に返礼品の見直しをいたしました。例えば、1万円の寄附に対して2千円から3千円の商品を送っておりましたが、その返礼率を上げまして1万円の寄付で4千円程度の商品を送るようにしたことと、取り扱いの窓口を増やしまして楽天のサイトで申し込みができるようにしたこと</p>

	<p>が大きい要因であると考えております。寄付額の合計額は3千万円程度であったのが、28年度は約3億円、昨年は約6億円となっております。しかしながら、返礼品の競争があまりにも激しいため、国の方から「本来の目的から逸脱しないように」との通知がございましたので、見直しを行いまして現在は返礼品率を4割から3割へ引き下げて実施しているところです。国の基準が3割ということで、返礼率を3割で実施しているところですが、他の自治体で国の通知に従っていない自治体が、まだいくつもございますので、そうするとそちらの方へ寄付が流れて、今非常に厳しいというのが本市の現在の状況です。</p>
委員	<p>1-3-1窓口サービスについてですが、「窓口の待ち時間に対する市民満足度で、早いと感じた人の割合」と言うことなのですが、少し下がっているのですけれども、早いと感じるといのは定量的に聞いたのでしょうか、それとも感覚的なものでしょうか。</p>
事務局	<p>窓口へ来られた方にアンケートを実施し、早いと感じた人の割合となりますので、アンケート回答者の感覚的なものとなります。手続きの内容によって待たされる時間が異なりますし、アンケートに答えていただいた方の感覚によるところが大きくなると思います。</p>
委員	<p>せっかく市の職員の皆さんが努力して、手続きが早くなった、良くなったとなっても、だんだん当たり前になってくると早いと感じなくなると思います。改善していくことは大事なことなのですが、この目標値を気にする必要があるのかなと言う気がします。</p>
事務局	<p>この目標値、数値の取り方が適切かどうかということもございますが、窓口サービスの改善と言うことで言いますと、当然、常に見直しが必要ですし、市の窓口に来られる市民の方が、今何に困っているかと言いますと、一番多いのが死亡届を出される時に、どこに行ってもどのような手続きをすればいいのか、といったことがわかりづらい。案内はさせていただいているのですが、それが何とかならないかということで、色々な窓口を回らなくていいように手続きできる方法の検討もしております。そういう意味で、満足度の指標の取り方については検討する必要があると感じております。</p>
委員	<p>今、市民課窓口の前に職員の方が2名立っておられるのですが、ちょ</p>

	<p>っと躊躇していると、すぐに寄ってきて対応してくれる。もう2, 3年になると思うのですが、あれは非常に良いと思います。市民の方も非常に喜んでおられると思います。多少待たされたとしてもスムーズに申請ができると思います。</p>
事務局	<p>今も以前もですが、市役所を定年した再任用職員で対応しているのですが、あのサービスについては非常に評判が良いと聞いております。</p>
委員	<p>3-1-3業務改革の推進なのですが、業務改善、職員提案の件数を成果指標としておりますが、当社でも同じようなことをやっております、「件数を多く出すよりも、質の方が大事なのではないか。」という声がございます。市の制度がどのようになっているのかわかりませんが、当社では提案の内容や経済的メリットによって出し方がございます。まずは、件数を成果指標としてやってみるのはいいと思うのですが、件数だけではなくて内容、質のことを考えることも必要かなと思います。例えば、簡単な内容のものは1提出ごとに1件でカウントし、効果の大きいものは1提出あたり2件とカウントするとか。私の会社でも頭を悩ませているところなのですが、簡単な小さな提案が多いのが現状です。</p>
事務局	<p>新居浜市におきましても、職員が自由に提案する職員提案制度と、もう1つは各職場において業務改善を行う2本立てで実施していたのですが、最初は多くの提案がございました。しかしながら、業務改善で言いますと、整理整頓するとか簡単なものも含め提案そのものが少なくなってきましたので、今年度から職員提案と業務改善運動を1本化いたしました。まずは各職場で十分議論をしてもらい、「改善が必要ない。」というところはないはずですので、1つ以上は提案してもらうように考えております。まだまだレベルは低いのですが、出てきた提案を庁内で審査して優秀なものについては表彰することとしております。</p>
会長	<p>他に何かございませんでしょうか。 ないようでしたら事務局の方から何かございますか。</p>
事務局	<p>本日、皆さまからいただいた貴重なご意見につきましては、行政事務改善検討委員会及び行政改革推進委員会に報告させていただくとともに、各担当課に伝えて、今年度の取組に反映させてまいりたいと考えております。</p>

会長	<p>また、次回の開催につきましては、特に進捗状況等に変化がなければ、平成 30 年度の結果が出た後、来年度の早い時期に開催したいと考えております。</p> <p>委員の皆さまから何かございますでしょうか。</p> <p>ないようでしたら、本日の会議をこれで終了したいと思います。長時間、本当にありがとうございました。</p>
----	---